

① 株式会社 タナベ刺繍 知的



所在地：香川県東かがわ市西村 1023

電話番号：0879-25-5108

従業員：26名 うち障害者数：1名

事業内容：

繊維製品・ファッションアイテムを対象に、刺繍を中心とした二次加工サービス（装飾）を提供しています。

社内では機械による刺繍加工の他に、企画デザイン制作等の業務を行います。

主な取引先は、都心にある大手アパレルメーカーや OEM メーカーです。

○障害者雇用の状況 身体障害者0名／知的障害者1名／精神障害者0名

障害を個性と捉えることで人材確保の選択肢を拡大

◎障害者雇用の経緯

地元での人材確保に不安を抱いていた矢先、取引先と商談の中で障害者の方も業務内容の工夫や役割分担によって十分に活躍できることを知り、雇用の選択肢の1つとして、障害者雇用を導入しました。

◎活用した支援事業

- トライアル雇用
- 職務試行法（職場実習）
- ジョブコーチ支援

◎支援機関

- ハローワークさぬき東かがわ出張所
- 障害者就業・生活支援センター 共生
- 香川障害者職業センター

職場の重要な一員

◎業務の内容

当初は本人の能力を見極めるために工場の清掃から始めました。職場環境や業務への順応に伴い作業内容を徐々に増やし、現在では資材の準備、機械備品のメンテナンス及び準備、生地折り畳み作業等、約30種類の作業を習得しています。

また不明な点や問題点があれば速やかに上司に報告相談を行い、適切に対処できています。

丁寧で几帳面な性格を活かしながら、根気のいる作業を積極的にこなしています。



職場内での工夫点改善点

作業の細分化と役割分担で誰もが活躍できる環境作りを実現

弊社の作業は複雑で正確性を求められる内容ですが、従来の作業を細分化する事で1つ1つの作業を単純化及び明確化し、作業の難易度を下げる工夫を行うことで、Aさんが一人でも作業できる環境を整えました。これはAさんが作業を習得しやすくする目的でしたが、結果として工場内における業務全体の効率化に繋がり、これらの取組みが作業フローと役割分担の改善となる良い機会となりました。

また、日々の打合せを丁寧に行うことで、他のスタッフとの連携や報告相談等のコミュニケーションが活発化し、本人のやる気や責任感が生まれ新たな作業を習得するといった好循環に繋がりました。

～本人から～



タナベ刺繍では皆の仕事を手伝うつもりで仕事に取り組んでいます。下糸巻きや工場の清掃など、色々な仕事をしています。遊ぶことよりも仕事をしている方が楽しいです。

Aさん

職場の仲間達から一言

当初、心配したのは周囲とのコミュニケーションと、どの程度の作業が可能かという点でしたが、まず簡単な作業から始めてもらい、本人の努力や周囲のサポートで徐々に作業の幅を広げました。また、コツコツと日々の作業をこなすことでスタッフからの信頼を積み重ね、現在では多くの作業を安心して任せられるようになっています。

コミュニケーションについても、周りから頼りにされることで本人も励みになり、自らの積極的な挨拶などよい関係を築けていると思います。

また、仕事にとっても熱心で、自分が休むと自分の仕事は誰かがしなければいけないのでは？と彼女自身から出勤日を増やしてほしいとの提案がありました。とてもうれしいですね。



生産管理 岡部 信宏さん 代表取締役 田部 智章さん

支援者から一言

初めての障害者雇用ということで、雇用の進め方や職務内容等についてアドバイスさせていただきました。仕事内容との相性もありますので、職場実習から始めることを提案させていただきました。

本人、企業側ともに不安はありながらも「まずはやってみよう」とスタートしました。本人のいろいろとやってみたいという意欲と、可能性を模索しながら作業の幅を広げていただけたおかげで、今では自分の仕事に責任を持ち、生き生きと働くことができています。

この事例を通して「やってみないと分からない」ということ、そして環境によって障害のある方の能力を生かせるかどうか変わってくるということを改めて感じました。



障害者就業・生活支援センター 共生 主任就業支援ワーカー 植村 久美子さん